



# 子どもの予防接種

■ 予防接種は、すべて医療機関で受けてください。  
 ■ 予診票は、下の表に記載されている時期になりましたら、お子さんあてに届きます。  
 ■ 予診票は、予防接種が終了するまで大切に保管してください。

問合せ：健康政策課  
 ☎ 39-9109 FAX 38-0770  
<http://www.city.toyohashi.lg.jp/5241.htm>



## 定期予防接種

ワクチン	年齢																			対象年齢	予診票が届く時期						
	2か	3か	4か	5か	7か	12か	18か	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳			16歳	18歳	19歳	20歳		
不活化 ワクチン <b>B 型肝炎</b>	①	②				③																			②1回目から27日以上の間隔をおいて接種 ③1回目から139日以上の間隔をおいて1回接種	1歳未満	生後2か月になる前月の15日頃
経口生 ワクチン 令和2年10月から定期接種化 <b>ロタウイルス</b> 令和2年8月生まれの子から	①	②																							ロタリックス (2回接種) ①生後2か月～生後14週6日までに接種 ①-②4週間以上の間隔をおいて接種 ロタテック (3回接種) ①生後2か月～生後14週6日までに接種 ①-②-③4週間以上の間隔をおいて接種	ロタリックス 生後6週～生後24週0日 ロタテック 生後6週～生後32週0日	生後2か月になる前月の15日頃
不活化 ワクチン <b>ヒブ</b> (インフルエンザ菌 b 型)	①	②	③			④																			①-②-③27日以上、標準的には56日までの間隔をおいて3回接種 ④3回目接種後7か月以上、標準的には13か月までの間隔をおいて1回接種	生後2か月～5歳未満	1・2・3回目 生後2か月になる前月の15日頃 4回目 1歳になる前月の15日頃
不活化 ワクチン <b>小児用肺炎球菌</b>	①	②	③			④																			①-②-③標準的には1歳までに、27日以上の間隔をおいて3回接種 ④3回目接種後60日以上あけて生後12～15か月で1回接種	生後2か月～5歳未満	1・2・3回目 生後2か月になる前月の15日頃 4回目 1歳になる前月の15日頃
不活化 ワクチン <b>4種混合</b> (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)																									1期①-②-③20日以上、標準的には56日までの間隔をおいて3回接種 1期④3回目終了後1年～1年半の間に1回接種	1期 生後3か月～7歳6か月未満 2期 11歳～13歳未満	1・2・3回目 生後2か月になる前月の15日頃 4回目 1歳になる前月の15日頃 小学校6年生の4月
注射生 ワクチン <b>B C G</b> (結核)																									標準的には生後5か月～8か月未満までに1回接種	生後3か月～1歳未満	生後2か月になる前月の15日頃
注射生 ワクチン <b>M R</b> (麻しん・風しん混合)																									1期：1歳～2歳未満の間に1回接種 2期：5歳～7歳未満の子で小学校就学前1年間に1回接種	1期 1歳～2歳未満 2期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間	1期 1歳になる前月の15日頃 2期 小学校就学前の4月
注射生 ワクチン <b>水痘</b> (水ぼうそう)																									①-②1回目接種後6か月～1年おいて接種	1歳～3歳未満	1歳になる前月の15日頃
不活化 ワクチン <b>日本脳炎</b>																									1期①-②6日以上、標準的には28日までの間隔をおいて2回接種 1期③2回目終了後6か月以上、標準的には概ね1年後に1回接種	1期 生後6か月～7歳6か月未満 2期 9歳～13歳未満	1期 3歳になる月の15日頃 2期 小学校4年生・高校3年生(未接種の場合)の4月
不活化 ワクチン <b>H P V</b> (子宮頸がん予防)																									① ② ③ 3回接種	小学6年生～高校1年生の女性	積極的勧奨差し控えのため、希望者は電話申込みしてください。

### ※日本脳炎特例対象者について

	生年月日	対象年齢	接種回数等
特例対象者 A	平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれ	9歳～13歳未満	・一度も受けていない子・・・4回接種 ・これまでに1回でも受けたことがある子・・・残りの接種(1回～3回) ※接種間隔については、医師と相談してください。
特例対象者 B	平成12年4月2日～平成19年4月1日生まれ	20歳未満	

### 同時接種について

ワクチンの同時接種は、必要な免疫を早くつけてお子さんを守るだけでなく、通院回数を減らすこともできます。医師の判断と保護者の同意によって行うことができます。

### 豊橋市外で接種を希望する方 (定期予防接種のみ)

- 里帰り出産や豊橋市以外にかかりつけ医がいるなどの理由で市外で接種を希望する場合、接種前に申請が必要です。
- 接種に必要な書類の作成には1週間から10日ほどかかります。接種まで余裕を持って申請してください。
- 申請書はホームページからダウンロードできます。
- 任意予防接種は対象となりません。
- **申請前に接種した場合の払い戻しはできません。**
- 詳しくは健康政策課にお問合せください。

### ロタウイルス・おたふくかぜ・MRワクチン・インフルエンザ (任意予防接種) の費用助成

豊橋市では、以下の任意予防接種 (法律に基づかない予防接種) について費用助成を行っています。医師から十分な説明を受けた上で接種しましょう。

ワクチン	対象年齢	回数	助成額
生 ワクチン <b>ロタウイルス</b> 令和2年7月生まれの子まで	ロタリックス 生後6週～生後24週0日	2回	1回あたり4,500円
	ロタテック 生後6週～生後32週0日	3回	1回あたり3,000円
生 ワクチン <b>おたふくかぜ</b> ※1	1回目 1歳～2歳未満	1回	1回あたり2,000円
	2回目 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間	1回	
生 ワクチン <b>MR</b> ※2 (麻しん・風しん混合)	2歳～50歳未満	1回	1回あたり5,500円
不活化 ワクチン <b>インフルエンザ</b> 実施期間：10月～1月	1歳～小学校6年生	2回	1回あたり1,000円
	中学校1年生～3年生・高校3年生	1回	

※1 罹患した子は対象外です。  
 ※2 対象年齢以外にも条件があります。

- 豊橋市に住民登録がある方が対象です。
- 市から予診票の発行はしません。接種を希望する方は、実施医療機関に確認・予約の上、母子健康手帳と豊橋市に住民登録があることを確認できる書類 (子ども医療費受給者証など、外国籍の方は在留カード) を持参して接種してください。
- 接種費用は医療機関で異なります。接種費用から助成額を引いた額を医療機関へお支払いください。
- **実施医療機関以外で接種した場合は助成の対象となりませんので、ご注意ください。詳細はホームページでご確認ください。**